

第13回韓国・日本建築材料・施工 Joint Symposium開催案内

組織委員長(韓国側) Hanbat大学校 李相洙

組織委員長(日本側) 日本大学 湯浅 昇

韓国・日本双方で開催し、第13回目となる建築材料・施工 Joint Sympoijiumuを2017年8月、今回は韓国大田Hanbat大学校で開催することになりました。これまで育んできた韓日の建築材料分野の研究交流を更に広げ深める有意義な会としたいと考えております。奮って参加いただきたくお願い申し上げます。

2017年4月28日(金)までに参加および論文発表の申し込みを、6月30日(金)までに論文の原稿を送付お願いします。

1. Symposium開催概要

- 主催：Hanbat大学校
- 主管：韓国側 Hanbat大学校, 忠南大学校 日本側 日本大学, 九州大学
- 後援：大韓建築学会, 韓国コンクリート学会, 韓国建築施工学会, 韓国建設循環資源学会, 韓国構造物診断維持管理工学会
- 日程：2017年8月16日(水)～18日(金)
- 開催地：Hanbat大学校 S8棟 建築工学科
(大田広域市 儒城區 東西大路 125 Hanbat大学校 S8棟 建築工学科)

2. 組織委員会

조직위원장	한국(韓国)	일본(日本)
組織委員長	이상수, 한밭대학교 Sangsoo Lee, Hanbat National University	湯浅 昇, 日本大学 Yuasa Noboru, Nihon University
조직부위원장		
組織副委員長	김규용, 충남대학교 Gyuyong Kim, Chungnam National University	小山 智幸, 九州大学 Koyama Tomoyuki, Kyushu University
고문		
顧問	김무한 충남대학교 명예교수 Moohan Kim, Chungnam National University 한천구, 청주대학교 Cheongoo Han, Cheongju University	友澤 史紀, 東京大学名誉教授 Tomozawa Fuminori, The University of Tokyo 田中 享二, 東京工業大学名誉教授 Tanaka Kyoji, Tokyo Institute of technology
조직위원		
組織委員	강석표, 우석대학교 Sukpyo Kang, Woosuk University 권영진, 호서대학교 Youngjin Kwon, Hoseo University	阿部 道彦, 工学院大学 Abe Michihiko, Kogakuin University 石原 沙織, 千葉工業大学 Ishihara Saori, Chiba Institute of Technology

김진만, 공주대학교	大久保孝昭, 広島大学
Jinman Kim, Kongju National University	Ohkubo Takaaki, Hiroshima University
남정수, 동경공업대학	興石 直幸, 早稲田大学
Jeongsoo Nam, Chungnam National University	Koshishi Naoyuki, Waseda University
류동우 대진대학교	小山 明男, 明治大学
Dongwoo Ryu, Daejin University	Koyama Akio, Meiji University
박동천 한국해양대학교	千歩 修, 北海道大学
Dongcheon Park, Korea Maritime and Ocean University	Senbu Osamu, Hokkaido University
박선규 목원대학교	濱 幸雄, 室蘭工業大学
Sungyu Park, Mokwon University	Hama Yukio, Muroran Institute of Technology
배기선 한양대학교	藤本 郷史, 宇都宮大学
Keesun Bae, Hanyang University	Fujimoto Satoshi, Utsunomiya University
서명석 경동대학교	三上 貴正, 東京工業大学
Myongsuk Suhr, Kyungdong University	Mikami Takamasa, Tokyo Institute of technology
오상근 서울과학기술대학교	三森 敏司, 釧路工業高等専門学校
Sangkeun Oh, Seoul National Univ. of Science & Tech	Mimori Toshiji, Kushiro National College of Technology
윤현도 충남대학교	宮内 博之, (独)建築研究所
Hyundo Yun, Chungnam National University	Miyauchi Hiroyuki, Building Research Institute
이건철 한국교통대학교	中田 善久, 日本大学
Guncheol Lee, Korea National Univ. of Transportation	Nakata Yoshihisa, Nihon University
이동훈 한밭대학교	野口 貴文, 東京大学
Donghoon Lee, Hanbat National University	Noguchi Takafumi, The University of Tokyo
이한승 한양대학교	山田 義智, 琉球大学
Hanseung Lee, Hanyang University	Yamada Yoshitomo, University of the Ryukyus
최세진 원광대학교	横井 健, 東海大学
Sejin Choi, Wonkwang University	Yokoi Takeshi, Tokai University
한동엽 경상대학교	横山 裕, 東京工業大学
Dongyeop Han, Gyeongsang National University	Yokoyama Yutaka, Tokyo Institute of technology
한민철 청주대학교	崔 亨吉, 室蘭工業大学
Mincheol Han, Cheongju University	Hyeonggil Choi, Muroran Institute of Technology

3. Joint Symposium連絡事務局

- 韓国: 忠南大学校 建築工学科 (崔景喆, choegc@cnu.ac.kr)
Symposium 公式SNS, Web mail : 13th.k.j.jointsymposium@gmail.com

Facebook : <https://www.facebook.com/groups/KJjointsymposium/>

- ・日本：日本大学生産工学部建築材料研究室

シンポジウムURL（日本側用）：<https://13-korea-japan-material.jimdo.com/>

シンポジウム申込／原稿提出用メールアドレス：japan.buildingmaterial@gmail.com

4. スケジュール（予定）

- ・ 2017年 8月 16日(水), Laon Convention
18:30 ～ 20:00 受付及びWelcome Reception
- ・ 2017年 8月 17日(木), Hanbat大学校
09:30 ～ 受付
10:00 ～ 17:00 Conference
18:00 ～ Banquet & Closing ceremony(Laon Convention)
- ・ 2017年 8月 18日(金), 世界文化遺産見学
08:30 大田出発 (Laon Convention)
09:30 ～ 12:00 全州韓屋村ツアー
12:00 ～ 14:00 公州市移動及びお昼
14:00 ～ 15:00 公州市役所見学
15:00 ～ 16:00 公州公山城ツアー(世界文化遺産)
16:00 ～ 17:00 大田到着 (Laon Convention)

5. 参加登録料

- ・ 論文集, Welcome reception, Banquet, Tour 含む：一般 150,000 ウォン, 学生 80,000 ウォン
- ・ ツアー費用なし

6. 公式言語

- ・ 日本語, 韓国語, 英語
(一般講演においては, 韓国語および日本語で講演される場合, 発表と討論に対して逐次通訳を入れます。なお, 韓国語および日本語の論文・パワーポイントでは, 可能な限り漢字を多用願います。特に図表では, ひらがなの使用を最小限とし漢字の多用または英語として下さい。)

7. 申し込み締め切り

- ・ 参加・論文発表申し込み：2017年 4月 28日(金)まで。
- ・ 論文締め切り：2017年 6月 30日(金)まで。

送付先：日本大学 生産工学部 建築材料研究室

E-mail：japan.buildingmaterial@gmail.com

FAX：047-474-2499（※日本大学生産工学部建築工学科事務室）

8. 論文の執筆(別添ファイル参照), および発表要領

- 頁数は, 一般講演の場合 4 頁, 6 頁のいずれか, 特別講演の場合 4 頁, 6 頁, 8 頁のいずれか。
 - 論文の書き方: 執筆要領を参照・発表時間は 20 分
 - ① 英語発表の場合 (発表 15 分, 質問 5 分)
 - ② 日本語・韓国語の場合 (発表 8 分+通訳 8 分, 質問 4 分)
- ※すべて口頭発表とします。

9. 優秀講演賞の授与

- 一般講演における日本側・韓国側双方若手 (35 歳以下の学位未取得者) 講演 3 名 程度に, Closing Ceremony にて, 優秀講演賞を授与します。